

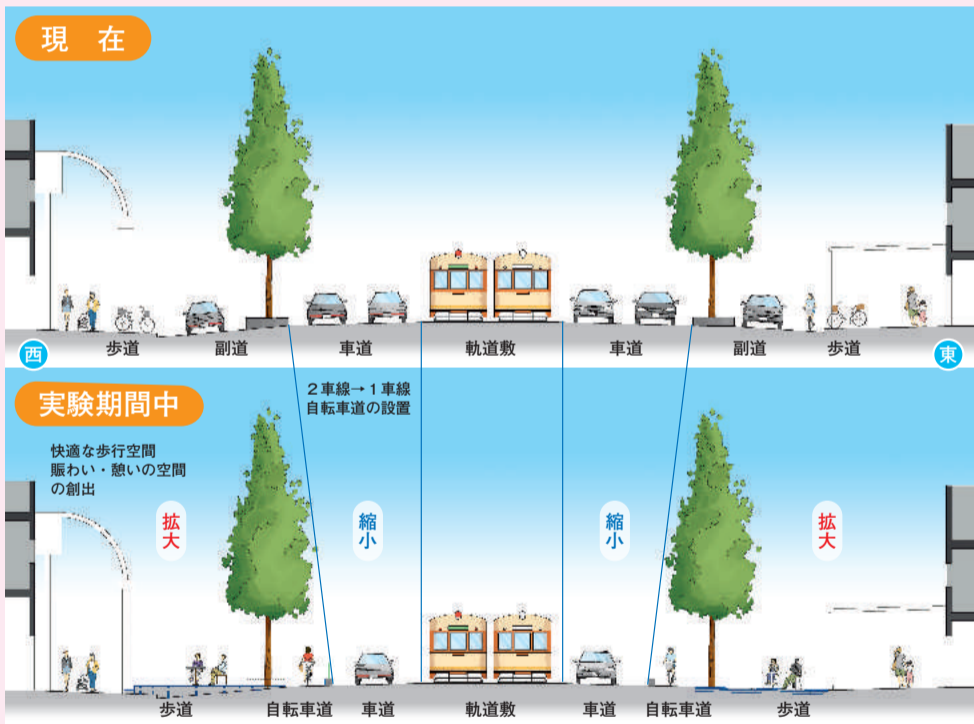
# まつやま 広報

- 松山市民文化祭 .....4・5面
- 市立小中学校通学区の弾力化 .....3面
- 市民ガイド .....6・7面
- 市役所接遇コンテスト .....8面

市公式携帯サイト 無料メルマガ配信中!  
松山Smile通信 検索

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎948-6705 FAX934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/  
市勢 平成24年9月1日現在推計(前月比) ●面積:429.05km<sup>2</sup> ●人口:517,042人(+195) ●男:241,297人 ●女:275,745人 ●世帯数:227,753世帯(+167) ●1世帯の平均:2.27人 ●人口密度:1,205人/km<sup>2</sup>

## 10/25(木) ~ 11/4(日) 花園町通りで社会実験



「まっすぐ暮らせるまち松山」のマンボロロードです

花園町通りの車線を片側1車線にし、歩道を広げ、その空間を利用した賑わい・憩いの空間づくりを行います。

10月25日から11月4日まで、花園町通りで道路空間の活用に関する社会実験を行います。歩行者・自転車・自動車の通行実態や駐車・駐輪実態の調査のほか、利用者や沿道住民へのアンケート調査を行い、実験の効果を検証します。

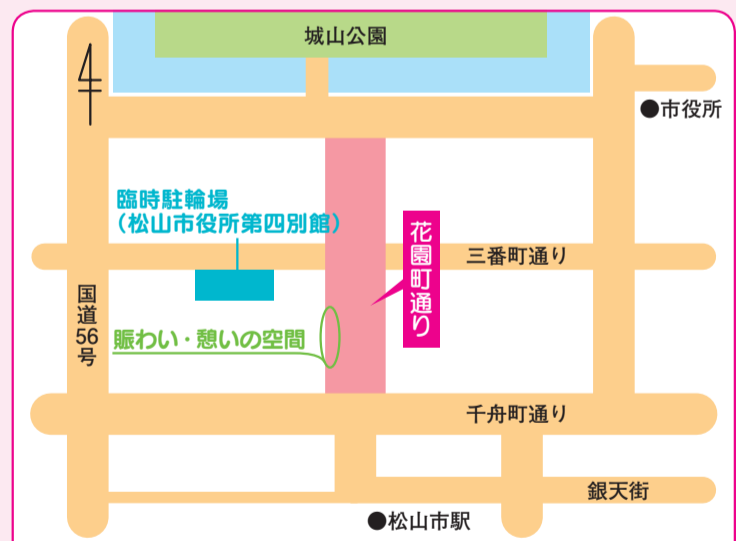
実験期間中、花園町通りの車線運用が変更になりますので、実験内容を十分ご理解いただき、安全で円滑な交通の確保にご協力をお願いします。

【期間】10月25日(木)～11月4日(日)(11日間)

【場所】下図のとおり

【内容】実験区間を片側2車線から片側1車線に縮小し、歩道空間を拡大します。また自転車専用レーンを設置します。広げた歩道空間内では、地元を中心としたイベントを実施したり、芝生・花を設置したりするなど、賑わい・憩いの空間を創出します

※花園町通りの事業概要やイベントなどを紹介するホームページ <http://hanazonomachi.jp/> を開設していますので、ご覧ください



【お願い】実験期間中、現在の歩道内に自転車を駐輪することはできません。実験区間内の路上駐輪スペースや臨時駐輪場への駐輪をお願いします。周辺道路への路上駐輪はご遠慮ください。

7へ お問い合わせは、都市政策課 ☎948 6462・FAX 934 180

本市では、「コンパクトで質の高いまちづくり」を掲げ、中心市街地では安全・快適な歩行空間の形成や賑わい創出など、誰もが暮らしやすい都市づくりに向けた取り組みを進めています。中でも城山や堀之内の景観を望むことができ、堀之内と松山市駅を結ぶ重要な役割を担う市内最大の道路幅員を有する花園町通りは、誇れる市民の宝です。

今回の社会実験では、生み出された空間を歩行者、自転車といった「遅い交通」の空間や賑わい・憩いの空間などに、路面電車やイチョウ並木

松山市長 野志克仁

6

かつひろトック

などを生かした風情ある道路空間を創出しようとするもので、本市の進める「たからみがき」のまちづくりの一つ、街路整備の取り組みでもあります。

将来的には、城山公園から花園町通り、銀天街、大街道、ロプウェー街、俳句の道、きたつの道を通って道後温泉へとつながるルートがウォーキングコースとなり、「歩いて暮らせるまち松山」のシンボルロードになることを期待しています。

